

アート表現基礎

2単位 (選択) 2年 (後期)
平木 美鶴・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 絵画表現をする上で基礎となる力を養う。

【授業概要】 絵画表現をするためには、表現を考える事とそれを表わすための技術が必要となるが、ここでは表現を考えるために毎週イメージデッサンの提出を求める。そして、アクリル絵の具を中心とした表現技法実習を行う。

【キーワード】 絵画, 表現, 美術

【関連科目】 『環境アート』(0.5)

【履修上の注意】 アクリル絵具を各自購入してもらう。また、材料費を徴収する場合もある。

【到達目標】 絵画表現ができるようになる。

【授業計画】

1. 授業概要に説明
2. 封入樹脂によるボックスアートの制作 1
3. 封入樹脂によるボックスアートの制作 2
4. 封入樹脂によるボックスアートの制作 3
5. 封入樹脂によるボックスアートの制作 4
6. 封入樹脂によるボックスアートの制作 5
7. 凹凸絵画制作 1
8. 凹凸絵画制作 2
9. 凹凸絵画制作 3
10. 凹凸絵画制作 4
11. 凹凸絵画制作 5
12. パネルによる絵画作品制作 1
13. パネルによる絵画作品制作 2
14. パネルによる絵画作品制作 3
15. パネルによる絵画作品制作 4
16. 総評

【成績評価】 提出作品とイメージデッサンで評価する。

【再試験】 なし

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218332>

【連絡先】

⇒ 平木 (103, 088-656-7167, hiraki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL